

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国民保護対策事業			事業番号	002-002
担当部署名	危機管理室	局	危機管理室	部	危機管理 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①危機対応力の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b
		寄与するKPI	有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
3	事業開始年度	有・無	無	指標名	—		
		有・無	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	堺市国民保護計画					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	国民保護法					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民 823,290人(令和3年6月1日現在)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	武力攻撃等からの市民の生命、身体及び財産を保護し、市民生活及び市民経済に及ぼす影響を最小化するため、国民保護法に基づき策定した堺市国民保護計画を推進する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺市国民保護計画の運用及び適宜見直しの実施</li> <li>堺市国民保護措置実施マニュアルの作成</li> <li>大阪府等と連携した国民保護訓練の実施</li> </ul>				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	国民保護事象の発生時における実施体制の構築				
	当該目標を設定した理由	武力攻撃等から市民の生命、身体及び財産を保護し、市民生活及び市民経済に及ぼす影響を最小化するためには、実施体制を構築することが重要であるため。			
	目標に対する実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から訓練が中止になったため、実績は無い。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	実動及び図上訓練の実施回数		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	1	1	1
		実績値	0	0	
達成率	0%				
	当該指標を選定した理由	堺市国民保護計画及び同マニュアルに基づき、国民保護事象発生時における市民生活及び市民経済への影響を最小化するため実施体制等を確認する必要があるが、これら訓練を実施を通じ目的達成できるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市国民保護計画及びマニュアルに基づく図上訓練、大阪府と連携した実動訓練の実施回数			

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	国民保護対策事業	事業番号	002-002
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	38	185	200	19	200
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	38	185	200	19	200
14 人件費 (b)	2,460	2,430	2,460	2,460	2,460
15 年間経費(c)=(a)+(b)	2,498	2,615	2,660	2,479	2,660

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R2	決算
16 事業費内訳	消耗品費 (枠)	R2	決算	19	19	R2	決算		
		R3	予算	5	5	R3	予算		
	印刷製本費 (枠)	R2	決算	0	0	R2	決算		
		R3	予算	2	2	R3	予算		
	国民保護協議会委員報酬	R2	決算	0	0	R2	決算		
		R3	予算	193	193	R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 図上訓練の実施	回	0	0
② 上記①にかかる年間経費	千円	0	0
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により予定していた各訓練を実施することができなかった。しかし、堺市国民保護計画及び同マニュアルについては、委託業務などの発注を行わず、費用をかけずに職員自らの手により内容修正を行うことができた。この取り組みを通じ、有事における市民生活及び市民経済に及ぼす影響を最小限とするために必要な最低限の成果を効果的に得ることができた。</p>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>大阪府等との連携による国民保護訓練は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により未実施となったが、国民保護措置実施マニュアル及び国民保護計画の見直しを行うことができた。この取り組みを通じ、国民保護措置を的確かつ迅速に実施するための目的を達成し、市民の安全安心に寄与することができた。</p>
----	--